



動画QRコード

林 重光 議員

●自転車の交通反則通告制度の周知について

問 令和8年4月改正の道路交通法(自転車の交通反則通告制度導入)を踏まえ、本町における周知状況や今後の対応は。

答 坂祝町は「自転車の利用に関する見直し」について、令和8年1月に町民へメールで周知しました。中学生への対応として、県の方針である「3年生対象」を独自に拡大し、坂祝中学校の全学年(1～3年生)および保護者に対して、メール配信システム「すぐー」などを用いて計3回の周知を実施しています。



動画QRコード

三品 美紀 議員

●マンホールポンプ場におけるトラブルについて

●空き家対策について

問 マンホールポンプ場におけるトラブルに対する職員の対応頻度、異物は何か。また、今後どのように解決するのか。

答 令和7年度のマンホールポンプ故障に伴う警報発生件数は104件です。故障の原因については、繊維類(タオル、下着等、雑巾)や紙おむつ等です。議員提案のスマッシュポンプについては、「スマッシュ機構(裁断・破砕機能)」を搭載した新型水中ポンプで、全国での導入実績もあることは認識しております。今後、ポンプ更新時には費用対効果等を比較しながら慎重に判断していきます。

※スマッシュポンプ: 固形物を細かく碎いて異物詰まりを防ぐ特殊な排水ポンプ

問 現在の空き家バンク登録状況と、利活用促進の取り組みについて

答 当町の空き家バンク登録件数は現在0件です。空き家の利活用は地域活性化や移住促進に直結するため、当町としても注力すべき重要課題と認識しています。まずは認知度向上や所有者への働きかけを行い、登録件数を増やす取り組みに最優先で力を入れていきます。

【議会改革・活性化特別委員会】坂祝町議会「議員スキル・シェア勉強会を開催しました!」

令和8年7月1日(水)、議員同士が知識や経験を共有し、より良い議会活動につなげるため、「議員スキル・シェア勉強会」を開催しました。

この勉強会では、視察や研修で学んだ内容をペーパーレスで共有し、議員同士が意見交換を行いながら理解を深めました。今回は、人口減少時代のまちづくりや地域経済、こども食堂を通じた地域づくり、地域共生社会の実現など、これからの坂祝町に関わるさまざまなテーマについて学びました。

今回の学び

- ・人口減少社会における、誰もが安心して暮らせるまちづくり(ウエルビーイング)
- ・こども食堂を通じた、多世代がつながる地域づくり
- ・地域資源を生かし、地域経済を活性化する取組
- ・人口減少を見据えた、持続可能なまちづくりの考え方
- ・地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制や重層的支援体制のあり方

今回の学びを通して、町の課題や将来の姿を改めて考えるとともに、議会として果たすべき役割を再確認する機会となりました。

今後も、学んだ内容を議会活動や政策づくりに生かし、より良いまちづくりに取り組んでいきます。

※「議員スキル・シェア」とは、議員が視察や研修などで得た知識や経験を共有し、お互いの資質向上につなげる取組です。

